

事後評価結果

事後評価結果			番号
事業名	山地災害総合減災対策 治山事業	地区名	真ヶ谷
着工年度	平成21年度	関係市町村名	市原市
事業完了年度	平成26年度（繰）	事業主体名	千葉県
〔事業内容〕			
1 施工面積	A=1.60ha (保全対象の概要：人家18戸、市道600m、田畑1.50ha)		
2 事業費	116,032千円		
3 工期	平成21年度～平成26年度（繰）		
4 事業量	主な工事内容 土留工 L= 77.3m 法枠工 A=1,395.9m ² 伏工 A= 693.3m ² 水路工 L= 46.4m 吹付工 A= 408.0m ² 筋工 L= 46.4m 植栽工 N= 774 本 その他補強土工、柵工、法切工		
内部評価結果	<p>本事業の実施により、山腹斜面の崩壊等の被害が防止され、地域住民の重要な生活基盤である人家、道路、農地等が中長期間にわたり保全・維持されるなど、当地区の山地災害防止機能が大幅に増加したが、その機能を高度に維持していくためには、施設の長寿命化のための個別施設計画に基づき、定期的な点検・診断や地域住民の協力のもと施設の維持補修等をしていく必要がある。</p> <p>以上のとおり、本地区は【AA】事業計画どおりの効果が得られている。</p>		
審議結果	<p>該当するものの()に○印を記入</p> <p>()【AAA】事業計画以上の効果が得られた</p> <p>(○)【AA】事業計画どおりの効果が得られた</p> <p>()【A】概ね事業計画どおりの効果が得られた</p> <p>()【F】事業計画どおりの効果が得られなかった</p>		
審議会意見	<p>事業計画どおりの効果が得られた。</p> <p>今後も地元住民と連携を図りながら、草刈や樹木の管理について、県と土地所有者で役割分担をした上で、施設の維持管理及び山地災害の未然防止に努められたい。</p>		